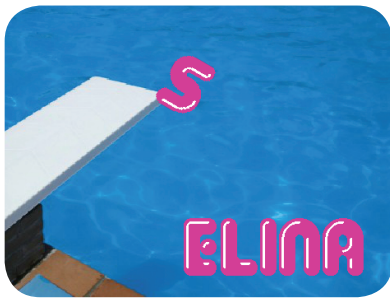
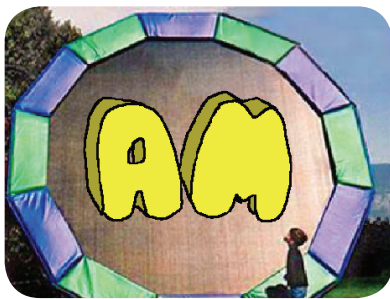


教育者向けガイド

名前を動かそう

本書は、Scratchを用いた60分間のワークショップを計画し指導する際の教育者向けのガイドです。ワークショップで参加者に自分のイニシャルを動かすコーディングを体験してもらいます。



ワークショップの概要

推奨の60分のワークショップ用のアジェンダは次のとおりです。



想像する

10分間

最初に、参加者全員を集めてテーマを紹介し、そしてアイデアを引き出します。



創作する

40分間

次に、参加者が各々のペースで名前を動かせるよう、手助けします。



共有する

10分間

最後に、皆んなを集めて共有と振り返りを行います。

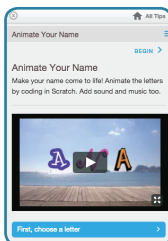
ワークショップの準備

ワークショップ用のチェックリストを使って準備します。

□ チュートリアルの事前確認

”名前を動かそう”のチュートリアルは、参加者にプロジェクトの作り方を教えています。ワークショップ前に、チュートリアルを確認して最初の数ステップを試しておきます。

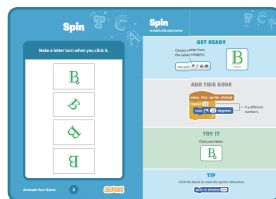
scratch.mit.edu/name



□ アクティビティカードの準備

”名前を動かそう”のカードを数セット準備し、ワークショップ中に参加者が利用できるようにします。

scratch.mit.edu/name/cards



□ 参加者のScratchアカウントの確認

参加者は、scratch.mit.edu、参加者は、scratch.mit.eduで自分のScratchアカウントを登録できます。教師用アカウントがある場合、教師が生徒用アカウントを設定できます。

教師用アカウントの申請：scratch.mit.edu/educators

□ コンピュータ/ラップトップのセットアップ

参加者が一人または二人で作業できるようにコンピュータを揃えておきます。

□ プロジェクター/大型モニター付きコンピュータのセットアップ

サンプルを見せたり、スタート方法を説明するのに、プロジェクターを1台使えるようにしておきます。

想像する



まず参加者を集めてテーマを紹介します。そしてプロジェクトのアイデアを引き出します。

ウォーミングアップ: 文字の形

参加者を集めて、輪になってもらいます。参加者に自分の名前のイニシャルを言うよう促します。続けて全員にイニシャルの形を身振りで真似てもらいます。

アイデアとインスピレーション

”名前を動かそう”のチュートリアルビデオを見せましょう。アイデアを引き出すための、様々なプロジェクトがビデオで紹介されています。



scratch.mit.edu/name や vimeo.com/llk/name を参照して下さい。
.....

最初のステップのデモ



チュートリアル最初の数ステップを実演してみせます。そうすることによって参加者はどうやって始めたらいいのか理解できます。

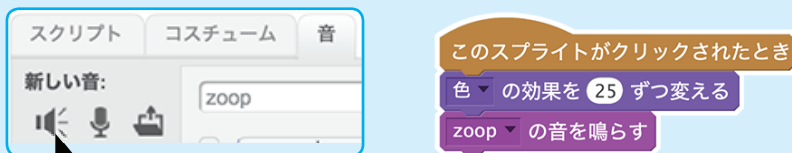
Scratchで、“作る”をクリックして下さい。ライブラリーから文字を選びます。



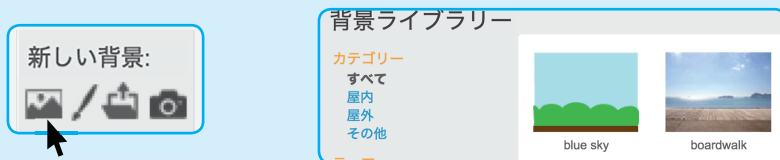
文字に何かさせてみます。



音を追加します。



新しい背景を選びます。



創作する



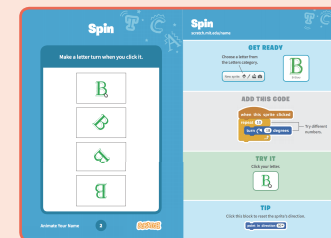
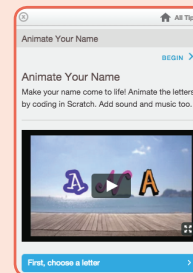
参加者が、インタラクティブな名前のプロジェクトを創れるようサポートします。

問いかけで始めます。
始めるにあたり参加者に質問します。

あなたの名前、イニシャルやユーザ名を動かしてみたいですか？

どの文字から始めたいですか？

教材を与えます。
入門用の教材の選択肢を示します。



手順に沿って進めたい参加者向けのオンラインチュートリアル:
scratch.mit.edu/name

いろいろと探究しながら進めたい参加者向けのアクティビティカード:
scratch.mit.edu/name/cards

開始に向けて、アイデアを思い浮かせます。

- 文字を選びましょう。
- 文字の色を変えましょう。
- 音を追加しましょう。
- 背景を追加しましょう。

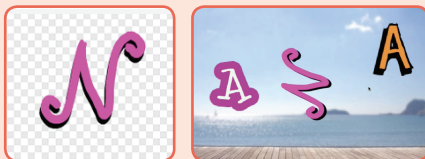


制作する

さらにトライさせます。

- 文字を描いてみましょう。
- 回転させてみましょう。
- 滑るように動かしてみましょう。
- 文字の大きさを変えてみましょう。

文字と動きをもっと追加してみよう



共同作業をサポートします。

- 行き詰った参加がいる場合、手助けできる参加者と一緒してみましょう。
- クールなアイデアを見ることができましたか？
クールなアイデアのプロジェクトを作成した人に他の人と共有するよう促します。



実験してみることを勧めます。

ブロックの様々な組み合わせを試して、何が起きているかを調べる事が、快適に感じるよう、参加者を手助けします。

彼らの思考過程を理解するために、質問してみます。

今、あなたはなにに取り組んでいますか？

次に何を試そうと思っていますか？



共有する

共有する

参加者に隣の人と作ったプロジェクトを共有してもらいます。

ディスカッションできるような質問をします。

あなたが作ったプロジェクトの何が一番好きですか？

最も難しかったのは何ですか？

もっと時間があったら、何を追加または変更しますか？

次なるステップは？

参加者はこのワークショップから得たアイデアやコンセプトを活用して、多種多様なプロジェクトを創作できます。”animated name”をキーに検索して、プロジェクトのバリエーションをいくつかを参加者に示します。



色々な名前

本や映画の好きなキャラクターの名前を動かします。
あるいは、自分の学校や街の名前の文字を動かします。



画像に合う言葉

参加者に写真を持ってきてもらい(またはウェブ上で画像を見つけてもらい)、写真に合う言葉を動かします。



アクロスティック

インタラクティブなアクロスティック(折り句、各行の最初の文字が単語を綴る詩のこと)を作ります。